

人物風土記

題字は
本村賢太郎市長

○：自社を中心に女性活躍の推進に取り組む企業の代表が参加する「かながわ女性の活躍応援サポーター」に女性経営者として初めて登録された。自らも結婚、出産、産休、育休を経験したからこそ特に女性が長期的に働きやすい環境作りに心を砕く。昨年度は相模原市から仕事と家庭の両立支援に積極的に取り組む企業として表彰も受けた。

○：自身の高校時代に父が脱サラして創業したのが今の会社。当時の父の「先見の明、バイタリテイ、並々ならぬ努力」に敬服する。「今を精

杯生きる」と自由にさせてくれた父。その言葉に背中を押され、大学を卒業し、アパレルメーカーに就職。その後渡英し、ドラッグストアのアレンジメントの世界へと活躍の場を広げた。思いがけない父からの帰国要請には「それまで好きにさせてもらったから。そろそろ父の役に立たなければ」と即諾した。「帰国翌日に会社説明会の司会をしました」と懐かしそうに振り返った。

温故知「進」で、前へ前へ

○：新磯小、相陽中、相模大野高を卒業した相模原っ子。「相模原が大好き。友人にも恵まれ、部活もアルバイトも楽しかった」と楽し気に振り返る。



●女性経営者で初めて「かながわ女性の活躍応援サポーター」に登録された

小杉 恵美さん

株式会社ユニテックス代表取締役社長

「目の前のことを好きになるのが得意。温故知『進』で前向きにいきたい」と笑顔が弾けた。

○：「世の中にものを創造する」の企業理念の下、門外漢からITの知識を蓄え、顧客のあらゆる課題解決に自社製品でできることを訴えた。「入社当時はコンピュータの記憶装置の営業に女性は一人もいなかった。手厳しかったですよ」と笑う。今では世界唯一の製品を開発し、利用実績は世界25か国に及ぶ。昨年、父から社長職のバトンを託された。

人物凡上記

題字は
石阪丈一
町田市

から。そろそろ父の役に
立たなければ」と即諾。
「帰国翌日、会社説明会
の司会しました」と振
り返った。

○:「まちだSDGs
アワード2022」、「神
奈川がんばる企業エー
ス」、「多摩グリーン賞
経営部門」など立て続け
に受賞した(株)ユニテック
スの代表。コンピューター
データの大容量記憶
装置に関する独自技術が
顧客の課題解決や環境負
荷の低減、地域経済への
貢献として評価された。
「地元貢献の思いが強い
ので嬉しい」と喜んだ。

○:「まちだSDGs
アワード2022」の優秀賞
を受賞した企業の代表を務める

温故知「進」で、地元に貢献



●まちだSDGsアワード2022の優秀賞
などを受賞した企業の代表を務める

小杉 恵美さん

町田市在住

○:「世の中にないも
のを創造する」の企業理
念の下、門外漢からIT
開発、利用実績は世界25
か国に及ぶ。

○:「昨年、父から社長
職のバトンを託された。
結婚、出産、産休、育休
を経験した女性経営者として、若者や女性が働きやすい環境作りに心を砕く。リノベーションした本社もそんな気持ちの現れだ。生まれ故郷の相模原市や本社を構える町田市が「大好き」と銜なく語る。「目の前のごを好きになるのが得意。温故知「進」で笑って前向きにいきたい」とこの日一番の笑顔が弾けた。

○:「高校時代に父が脱サラして創業したのが今の会社。当時の父の「先見の明、バイタリティ、並々ならぬ努力」に敬服する。「今を精一杯生き